

シラバス

教科【 国語 】 科目【 現代の国語 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	現代の国語	2	1	普通	必履	新編現代の国語(数研出版)

1 学習目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識・技能を養い、確かな国語力を育成することを目標とする。その実現のために、言葉を理解し、言葉を通して社会と関わる態度を養うこと。論理的思考、適切な伝え合いのために必要な、思考力・判断力・表現力を身につけさせること。現代社会の諸問題に対する幅広い関心と、言語文化の担い手としての自覚を育むこと。以上を実践することで目標達成を目指す。

2 学習評価規準

知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っているか。
思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」に各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしているか。
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えをまとめたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとするとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしているか。

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	評論の読み方 書き手の意図をつかむ	コラム(評論文の読解とは?) 「目指す世界の地図を作る」 鴻上尚史	
	文章の展開を把握する	「時間とは何か」 池内了	
	要点を聞き取る 情報を聞き取る	目的に応じて情報を聞き取る 文章の構成を工夫して提案する	
	情報を整理する 書式を踏まえて書く	必要な情報を整理して書く 文章の構成を工夫して提案する	
	対比を読み取る	「水の東西」 山崎正和 「里山物語」 日高敏隆	
	指示語・対比	コラム(評論文を読むヒント1・2)	
	後期	コミュニケーションと言葉	「世間話はなぜするか」 松井智子 「非言語コミュニケーション」 末田清子
話し言葉の技術		スピーチ ディベート・討議 プレゼンテーション	
言葉の働きをとらえる		「語感トレーニング」 中村明	
書き手の考えを比較する		「科学と非科学」 中屋敷均	
書き言葉の技術		文章構造を理解する 要約する 比較する 意見文を書く	
根拠を読み取る 日常の中の文章		「『差』という情報」 佐藤雅彦 写真を文章で説明する 広告コピーを書く 表現の工夫を読み取る(新聞)	

4 学習の留意点

・授業態度、発表、提出物、小テスト、定期考査の成績等、総合的に評価する。

シラバス

教科【 国語 】 科目【 現代の国語 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	現代の国語	2	1	工業科	必履	新編現代の国語(数研出版)

1 学習目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識・技能を養い、確かな国語力を育成することを目標とする。その実現のために、言葉を理解し、言葉を通して社会と関わる態度を養うこと。論理的思考、適切な伝え合いのために必要な、思考力・判断力・表現力を身につけさせること。現代社会の諸問題に対する幅広い関心と、言語文化の担い手としての自覚を育むこと。以上を実践することで目標達成を目指す。

2 学習評価規準

知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っているか。
思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」に各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしているか。
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えをまとめたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとするとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしているか。

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	評論の読み方 書き手の意図をつかむ	コラム(評論文の読解とは?) 「目指す世界の地図を作る」 鴻上尚史	
	文章の展開を把握する	「時間とは何か」 池内了	
	要点を聞き取る 情報を聞き取る	目的に応じて情報を聞き取る 文章の構成を工夫して提案する	
	情報を整理する 書式を踏まえて書く	必要な情報を整理して書く 文章の構成を工夫して提案する	
	対比を読み取る	「水の東西」 山崎正和 「里山物語」 日高敏隆	
	指示語・対比	コラム(評論文を読むヒント1・2)	
	後期	コミュニケーションと言葉	「世間話はなぜするか」 松井智子 「非言語コミュニケーション」 末田清子
話し言葉の技術		スピーチ ディベート・討議 プレゼンテーション	
言葉の働きをとらえる		「語感トレーニング」 中村明	
書き手の考えを比較する		「科学と非科学」 中屋敷均	
書き言葉の技術		文章構造を理解する 要約する 比較する 意見文を書く	
根拠を読み取る		「『差』という情報」 佐藤雅彦	
日常の中の文章		写真を文章で説明する 広告コピーを書く 表現の工夫を読み取る(新聞)	

4 学習の留意点

授業態度、発表、提出物、小テスト、定期考査の成績等、総合的に評価する。

シラバス

教科【 国語 】 科目【 言語文化 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	言語文化	3	2	普通	必履	新編言語文化(数研出版)

1 学習目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識・技能を養い、確かな国語力を育成する。また、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めるとともに、文化の担い手としての自覚を養うことを目標とする。そのために確かな文章の創作力や確かな読解力の育成を実践することで目標達成を目指す。

2 学習評価規準

知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使って我が国の言語文化に対する理解を深めようとしているか。
思考・判断・表現	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を身につけ、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしているか。
主体的に学習に取り組む態度	言葉の持つ価値への認識を深めようとするとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させようとしているか。また、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしているか。

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	地域の「ことば」 ズームアップ	「とんかつ」 三浦哲郎 日本語を彩る地域のことば	
	古文の世界を楽しむ 古典への招待1 作品解説・ズームアップ	言語文化と古文・古文に親しもう 説話集を読む楽しみ 「児のそら寝」 宇治拾遺物語・古語と現代語	
	文体の魅力 「ことば」を吟味する ズームアップ	「名人伝」 中島敦 「舟を編む」 三浦しをん 辞典？事典？字典？辞書？	
	日本語のなかに生きる漢文 古典への招待4 故事成語	訓読のきまり、格言・訓読の基本 故事成語を学ぶ 加藤徹 「助長」・「漁夫の利」・「虎の威を借る狐」・「管鮑の交わり」	
	古典への招待2 現代にも生きる教え	「ジョブズと『徒然草』」 嵐山光三郎 『徒然草』「高名の木登り」・「ある人、弓射ることを習ふに」	
後期	受け継がれる古典 古典への招待3 現代にも生きる教え	「羅生門」 芥川龍之介 「とりあえず、男がいた」 俵万智 『伊勢物語』 「芥川」・「筒井筒」	
	語感を磨く 探究の扉	「側転と三夏」 武田綾乃 「春や春」	
	記録する文学 詩歌を味わう ズームアップ	「沖縄の手記から」 田宮虎彦 短歌・俳句 詩歌の魅力	
	「ことば」の力 ズームアップ	「葉桜と魔笛」 太宰治 言葉で伝える、心を届ける	
	漢詩を味わう 故事成語	中国の漢詩 「春暁」「江雪」「涼州詞」「山行」「春望」 日本の漢詩 「富士山」「春日偶成」	
	先人を思う旅	『おくのほそ道』 「平泉」	

4 学習の留意点

・授業態度、発表、提出物、小テスト、定期考査の成績等、総合的に評価する。

シラバス

教科【 国語 】 科目【 言語文化 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	言語文化	2	2	工業科	必履	新編言語文化(数研出版)

1 学習目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識・技能を養い、確かな国語力を育成する。また、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めるとともに、文化の担い手としての自覚を養うことを目標とする。そのために確かな文章の創作力や確かな読解力の育成を実践することで目標達成を目指す。

2 学習評価規準

知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使って我が国の言語文化に対する理解を深めようとしているか。
思考・判断・表現	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を身につけ、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしているか。
主体的に学習に取り組む態度	言葉の持つ価値への認識を深めようとするとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させようとしているか。また、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしているか。

3 学習計画と学習内容

学習項目	学習内容	備考	
前期	<p>地域の「ことば」ズームアップ</p> <p>古文の世界を楽しむ 古典への招待1</p> <p>作品解説・ズームアップ</p> <p>「ことば」を吟味する ズームアップ</p> <p>日本語のなかに 生きる漢文</p>	<p>「とんかつ」 三浦哲郎 日本語を彩る地域のことば</p> <p>言語文化と古文・古文に親しもう 説話集を読む楽しみ 「児のそら寝」 宇治拾遺物語・古語と現代語</p> <p>「舟を編む」 三浦しをん 辞典？事典？字典？辞書？</p> <p>訓読のきまり 格言 訓読の基本</p>	
後期	<p>受け継がれる古典</p> <p>古典への招待2 現代にも生きる教え</p> <p>語感を磨く 探究の扉</p> <p>詩歌を味わう ズームアップ</p> <p>「ことば」の力 ズームアップ</p> <p>故事と成語 古典への招待4</p>	<p>「羅生門」 芥川龍之介</p> <p>「ジョブズと『徒然草』」 嵐山光三郎 『徒然草』 「高名の木登り」・「ある人、弓射ることを習ふに」</p> <p>「側転と三夏」 武田綾乃 「春や春」</p> <p>短歌・俳句 詩歌の魅力</p> <p>「葉桜と魔笛」 太宰治 言葉で伝える、心を届ける</p> <p>故事成語を学ぶ 加藤徹 「助長」・「漁夫の利」・「虎の威を借る狐」 「管鮑の交わり」</p>	

4 学習の留意点

・授業態度、発表、提出物、小テスト、定期考査の成績等、総合的に評価する。

シラバス

教科【 国語 】 科目【 現代文A 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	現代文A	2	3	普通	選択	現代文A(東京書籍)

1 学習目標

近代以降の様々な文章を読むことによって、我が国の言語文化に対する理解を深め、生涯にわたって読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

2 学習評価規準

関心・意欲・態度	文章を読む楽しさを味わい読書に親しむとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしているか。	45%
話す・聞く能力		
書く能力		
読む能力	目的に応じて、まとまりのある近代以降の文章を読み、自分の考えを深め、発展させているか。	30%
知識・理解	言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けているか。	25%

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	随想	さくらさくらさくら	
	小説編	真面目な二人	
	言語活動	「生活体験発表」の作文を書く	
	評論	ミロのヴィーナス	
	詩歌	I was born 、 永訣の朝	
後期	小説編	山月記	
	評論編	言葉は世界を切り分ける	
	小説編	こころ	
	評論編	思考の肺活量	
	言語活動	朗読して味わう	

4 学習の留意点

・評価は、授業に取り組む真摯な態度を重視します。
 ・授業に真剣に取り組む、さまざまなものの見方、考え方、感じ方を学び、偏らない視点で主体的に物事をとらえることのできる判断力、幅広い人間性を培いましょう。

シラバス

教科【 国語 】科目【 古典A 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	古典A	2	3	普通	選択	標準古典A物語選(第一学習社)

1 学習目標

古典としての古文と漢文、古典に関連する文章を読むことによって、我が国の伝統と文化に対する理解を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。

2 学習評価規準

関心・意欲・態度	古典を進んで学習し、伝統的な言語文化について理解を深めようとしている。	40%
話す・聞く能力		
書く能力		
読む能力	古典などに表れた思想や感情を読み取り、人間、社会、自然などについて考察したり、古典特有の表現を味わったりする態度を身に付けている。	35%
知識・理解	古典を読むために必要な、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。	25%

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	「十訓抄」	・ 比較的短い説話を読んで、古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。	
	「古今著聞集」	・ 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	
	「徒然草」	・ 随筆を読んで作者の思想や感情を読み取り、人間、社会などについて考察する。	
	「枕草子」	・ 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。	
	「故事・寓話」	・ 短めの文章を読んで漢文に親しみをもち、話の内容を理解する。	
	「漢詩の鑑賞」	・ 漢詩の表現の美しさを味わう。	
後期	「伊勢物語」	・ 比較的短い歌物語を読んで、古文に親しむ。	
	「古今和歌集」	・ 和歌の優れた表現に親しむ。	
	「平家物語」	・ 軍記物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	
	「源氏物語」	・ 長編物語を読んで、話のおもしろさを理解する。 ・ 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	
	「項羽と劉邦」	・ 長めの文章を読んで、漢文に親しみをもち、話の内容を理解する。	
	「諸家の思想」	・ 中国の主要な思想である儒家・道家・法家の主張の概要を理解する	

4 学習の留意点

「古典A」は、「国語総合」で学んだ古典の基礎を発展させ、我が国の伝統と文化に対する関心を深める科目です。我が国の代表的な古典作品の文章を読み、人間や社会・自然などについて、自分の考えを深めたり発展させたりする契機にしましょう。また、語句の意味・用法や文法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、古典独特の文体や修辞などの表現上の特色を捉えることができるようにしましょう。

シラバス

教科【 国語 】 科目【 現代文A 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	現代文A	2	3	工業科	選択	現代文A(東京書籍)

1 学習目標

近代以降の様々な文章を読むことによって、我が国の言語文化に対する理解を深め、生涯にわたって読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

2 学習評価規準

関心・意欲・態度	文章を読む楽しさを味わい読書に親しむとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしているか。	45%
話す・聞く能力		
書く能力		
読む能力	目的に応じて、まとまりのある近代以降の文章を読み、自分の考えを深め、発展させているか。	30%
知識・理解	言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けているか。	25%

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	随想	さくらさくらさくら	
	小説編	真面目な二人	
	言語活動	「生活体験発表」の作文を書く	
	評論	ミロのヴィーナス	
	詩歌	I was born 、 永訣の朝	
後期	小説編	山月記	
	評論編	言葉は世界を切り分ける	
	小説編	こころ	
	評論編	思考の肺活量	
	言語活動	朗読して味わう	

4 学習の留意点

・評価は、授業に取り組む真摯な態度を重視します。
 ・授業に真剣に取り組む、さまざまなものの見方、考え方、感じ方を学び、偏らない視点で主体的に物事をとらえることのできる判断力、幅広い人間性を培いましょう。

シラバス

教科【 国語 】科目【 古典A 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	古典A	2	3	工業科	選択	標準 古典A 物語選(第一学習社)

1 学習目標

古典としての古文と漢文、古典に関連する文章を読むことによって、我が国の伝統と文化に対する理解を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。

2 学習評価規準

関心・意欲・態度	古典を進んで学習し、伝統的な言語文化について理解を深めようとしている。	40%
話す・聞く能力		
書く能力		
読む能力	古典などに表れた思想や感情を読み取り、人間、社会、自然などについて考察したり、古典特有の表現を味わったりする態度を身に付けている。	35%
知識・理解	古典を読むために必要な、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。	25%

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	「十訓抄」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較的短い説話を読んで、古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 ・ 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・ 随筆を読んで作者の思想や感情を読み取り、人間、社会などについて考察する。 ・ 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・ 短めの文章を読んで漢文に親しみをもち、話の内容を理解する。 ・ 漢詩の表現の美しさを味わう。 	
	「古今著聞集」		
	「徒然草」		
	「枕草子」		
	「故事・寓話」		
	「漢詩の鑑賞」		
後期	「伊勢物語」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較的短い歌物語を読んで、古文に親しむ。 ・ 和歌の優れた表現に親しむ。 ・ 軍記物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・ 長編物語を読んで、話のおもしろさを理解する。 ・ 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・ 長めの文章を読んで、漢文に親しみをもち、話の内容を理解する。 ・ 中国の主要な思想である儒家・道家・法家の主張の概要を理解する 	
	「古今和歌集」		
	「平家物語」		
	「源氏物語」		
	「項羽と劉邦」		
	「諸家の思想」		

4 学習の留意点

「古典A」は、「国語総合」で学んだ古典の基礎を発展させ、我が国の伝統と文化に対する関心を深める科目です。我が国の代表的な古典作品の文章を読み、人間や社会・自然などについて、自分の考えを深めたり発展させたりする契機にしましょう。また、語句の意味・用法や文法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、古典独特の文体や修辞などの表現上の特色を捉えることができるようにしましょう。

シラバス

教科【 国語 】 科目【 国語表現 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	国語表現	3	4	普通	選択	国語表現 改訂版(教育出版)

1 学習目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

2 学習評価規準

関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	30%
話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	25%
書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	25%
読む能力		
知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	20%

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	文章表現の基礎	文字の表記からわかりやすい文章の書き方まで、文章表現に必要な基礎力について学ぶ。	
	人とつながる言葉	ことは性質やこととは人間とのかかわりについて理解し、言語生活や具体的な表現活動に役立て、人間関係を維持・構築していこうとする認識を養う。	
	面接—社会との接点	自己を知り、場面を判断し相手に配慮して、自分の意見を述べるという面接の学習をとおして、社会への参加能力を身に付ける。	
	小論文	文章の「型」を各種のトレーニングを通して習得し、論理的文章を書くための基礎力を身に付ける。	
	言葉を届ける	手紙の形式を学び、場面に応じた言葉の意味について理解を深める。	
後期	プレゼンテーションの方法	情報の視覚化の方法を知り、それらを効果的に用いてプレゼンテーションを行う。	
	話し合いの方法	目的に合わせた話し合いの形式や手法を学び、意思決定や合意形成のための会議の方法とルールを理解する。	
	エッセイを書く	読者を意識し、手法を工夫したエッセイを書く。	
	物語を作る	さまざまな手法によって、物語の作成を楽しむ。	
	メディア・リテラシー	身の回りのさまざまなメディアについて知り、それぞれの特性をふまえた情報発信とその社会的意味について認識を深める。	

4 学習の留意点

「国語表現」では、自分の「考えていること」を相手にわかってもらい、相手の思っていることもわかるためには、どのように表現したらいいか、そのための道筋を学びます。それぞれの活動に一人ひとりが積極的・主体的に取り組むことによって、達成感を味わうことができます。さらに一人ひとりが、教室の外の世界に積極的に目を向けて、他の社会・文化への共感をあわせ持ち、やがては響き合う社会の創造をめざすことを切望します。

シラバス

教科【 国語 】 科目【 現代文B 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	現代文B	3	4	普通	選択	高等学校 改訂版 標準現代文B (第一学習社)

1 学習目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2 学習評価規準

関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	30%
話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	10%
書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	10%
読む能力	近代以降の文章を適切に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	25%
知識・理解	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。	25%

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	随想	「私」という「自分」 鷺沢萌	
	現代短編小説	「デューク」 江國香織	
	近代短編小説	「鼻」 芥川龍之介	
	評論	「ヒトはなぜヒトになったか」 長谷川眞理子	
	言語活動	「情報の探し方」「研究発表のしかた」	
後期	随想	「コミュニケーションの文化」 平田オリザ	
	現代長編小説	「バグダッドの靴磨き」 米原万里	
	評論	「折々のうた」 大岡信	
	近代詩	「こころ」 萩原朔太郎	
	現代詩	「日本海」 草野心平	
	言語活動	「創作の楽しみ・短歌と俳句」	

4 学習の留意点

・評価は、授業に取り組む真摯な態度を重視します。
・授業に真剣に取り組む、さまざまなものの見方、考え方、感じ方を学び、偏らない視点で主体的に物事をとらえることのできる判断力、幅広い人間性を培いましょう。

シラバス

教科【 国語 】科目【 古典A 】

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書(出版社)
国語	古典A	2	4	普通	選択	高等学校 改訂版 標準古典A 物語選

1 学習目標

古典としての古文と漢文、古典に関連する文章を読むことによって、我が国の伝統と文化に対する理解を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。

2 学習評価規準

関心・意欲・態度	古典を進んで学習し、伝統的な言語文化について理解を深めようとしている。	30%
話す・聞く能力	古典朗読を的確に聞き取ったり、自分の考えをまとめて分かりやすく話したりすることができる。	10%
書く能力	古典を正確に書写したり、口語訳や感想を分かりやすく書いたりすることができる。	10%
読む能力	古典などに表れた思想や感情を読み取り、人間、社会、自然などについて考察したり、古典特有の表現を味わったりする態度を身に付けている。	25%
知識・理解	古典を読むために必要な、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。	25%

3 学習計画と学習内容

	学習項目	学習内容	備考
前期	「十訓抄」 「古今著聞集」 「徒然草」 「枕草子」 「故事・寓話」 「漢詩の鑑賞」	<ul style="list-style-type: none"> 比較的短い説話を読んで、古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 随筆を読んで作者の思想や感情を読み取り、人間、社会などについて考察する。 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 短めの文章を読んで漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。 漢詩の表現の美しさを味わう。 	
後期	「伊勢物語」 「古今和歌集」 「平家物語」 「源氏物語」 「項羽と劉邦」 「諸家の思想」	<ul style="list-style-type: none"> 比較的短い歌物語を読んで、古文に親しむ。 和歌の優れた表現に親しむ。 軍記物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 長編物語を読んで、話のおもしろさを理解する。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 長めの文章を読んで、漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。 中国の主要な思想である儒家・道家・法家の主張の概要を理解する 	

4 学習の留意点

「古典A」は、「国語総合」で学んだ古典の基礎を発展させ、我が国の伝統と文化に対する関心を深める科目です。我が国の代表的な古典作品の文章を読み、人間や社会・自然などについて、自分の考えを深めたり発展させたりする契機にしましょう。また、語句の意味・用法や文法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、古典独特の文体や修辞などの表現上の特色を捉えることができるようにしましょう。